

土砂災害 その時は!!

土砂災害の種類と前兆

がけ崩れ

傾斜 30 度以上である土地が崩れ落ちる自然現象



特徴

- ・突発的に発生する
- ・人命に関わる被害に直結しやすい
- ・危険な箇所が増えている

前兆

- ・がけから水が湧き出る
- ・小石がパラパラと落ちてくる
- ・湧き水が濁る
- ・がけにひび割れができる
- ・地鳴りがする

土石流

山腹や渓流の石や土砂が大雨などにより水と一緒に流下する自然現象



特徴

- ・突発性が高い
- ・直進性が強い
- ・破壊力が大きい

前兆

- ・急に川の水が濁り、流木が混ざり始める
- ・降雨が続くのに川の水位が下がる
- ・立木が裂ける音や石がぶつかり合う音が聞こえる

地すべり

土砂の一部が地下水に起因して滑る、又はこれに伴い移動する自然現象



特徴

- ・広範囲に被害を及ぼす
- ・反復性が高い

前兆

- ・亀裂や段差ができる
- ・がけや斜面から水が噴き出す
- ・井戸や沢の水が濁る
- ・樹木が傾く・地鳴り、山鳴りがする

土砂災害時における避難情報の発令対象区域

土砂災害警戒情報発表時など土砂災害の危険度が高まった時に発令します。発令は地区コミュニティ単位で避難を呼びかけます。比角・枇杷島・松波・荒浜は警戒区域はありませんが、その他の地域は発令の可能性があります。

※地区の全ての人が同じ様に避難する必要はありません。土砂災害ハザードマップを見て、自宅だけではなく、職場など、よく利用する施設の避難場所も確認しましょう。
※ただし、対象区域外（比角・枇杷島・松波・荒浜地区）であっても危険を感じたら避難してください。

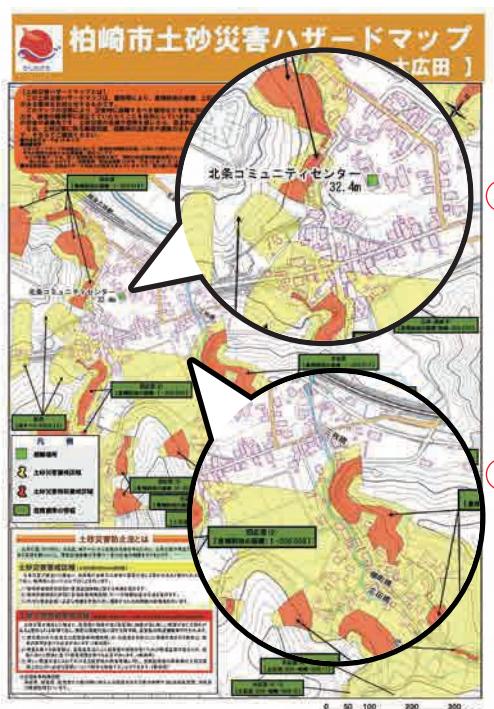
土砂災害ハザードマップを確認する

住まいや職場が「土砂災害警戒区域」に当たるかをハザードマップを見て確認しましょう。ハザードマップは市のホームページまたは柏崎市役所防災・原子力課、各コミュニティセンターで確認が出来ます。

確認の手順

〈例〉

- ①自宅や職場を見つける
- ②見つけた地点が「土砂災害警戒区域」か確認する
- ③家から一番近い避難場所を調べる
- ④避難場所の住所や電話番号、家までの避難経路を確認する



自宅だけではなく、よく利用する施設の避難場所も確認しましょう

■で囲われた地域

→土砂災害のおそれのある地域

■で囲われた地域

→建物が破壊され大きな被害が生じる恐れがある地域

